

ネコを題材にした多彩な作品が並ぶ
展示会場(亀岡市余部町・ガレリアか
めおか)



優雅な表情、愛らしいしぐさ 美術家が描いたネコ一堂

亀岡

国内外の著名な美術家たちがネコを描いた作品を集めた福祉チャリティー美術展が28日、亀岡市余部町のガレリアかめおかで始まった。5月1日まで。

市障害者就労支援共同センターに収益の一部を寄付するため、大阪府の美術企画販売会社が催した。

大正ロマン美人画を代表する竹久夢二の木版画「黒船屋」をはじめ、パリで活躍した藤田嗣治、国際的なピア

ニストフジ子・ヘミングなどの作品62点を展示・販売している。

訪れた人は、作者がそれぞれ愛情を込めて優雅な表情や愛らしいしぐさなど多彩な世界を表現する作品に「鳴き声が聞こえてきそう」「うちの子もこんな仕草をする」などと興味深そうに眺めた。

入場無料。午前9時半〜午後6時(最終日は午後5時)。

(秋元太一)

